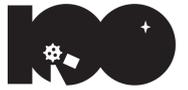


2023年

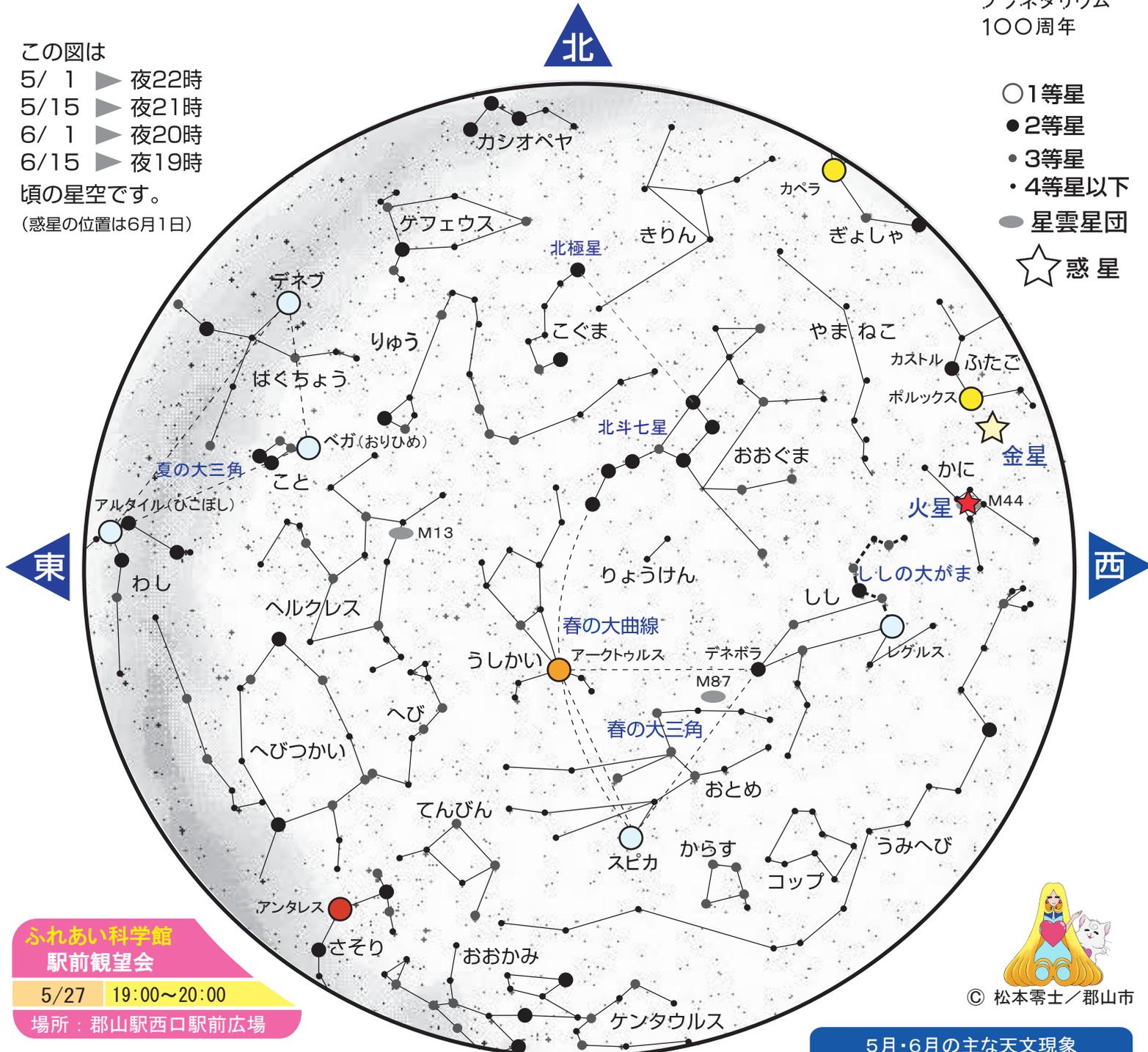
5月 ▶ 6月の星空



プラネタリウム
100周年

この図は
5/ 1 ▶ 夜22時
5/15 ▶ 夜21時
6/ 1 ▶ 夜20時
6/15 ▶ 夜19時
頃の星空です。
(惑星の位置は6月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ☆ 惑星



ふれあい科学館
駅前観望会

5/27 19:00~20:00

場所：郡山駅西口駅前広場



© 松本零士/郡山市

5月・6月の主な天文現象

5/ 7	みずがめ座 η 流星群が極大
5/29	水星が西方最大離角
6/ 4	金星が東方最大離角
6/21	夏至

郡山の日の出・日の入		
5/ 1	4:41	18:31
5/15	4:27	18:43
6/ 1	4:17	18:57
6/15	4:14	19:04

月の満ち欠け		
新月	5/20,	6/18
上弦	5/28,	6/26
満月	5/ 6,	6/ 4
下弦	5/12,	6/11

※上弦、下弦は半月です。

星座探しのコツの1つは、1等星を見つけることです。春の星座では、うしかい座の「アークトゥルス」とおとめ座の「スピカ」が1等星で見つけやすい星です。この2つの星としし座のしっぽの星で2等星の「デネボラ」を結び「春の大三角」を描くことができます。

明るい星がなく、見つけにくい星座でも、素敵な天体が隠れている星座もあります。例えばかに座です。かに座は太陽や惑星の通り道である黄道にあり、この時季は西の空、ふたご座の「ポルックス」としし座の「レグルス」のちょうど間に位置します。4つの星でつくる四角形は、かにの甲羅にあたり、その中には星の集まり「プレセペ星団(M44/散開星団)」があります。空の暗いところであれば、肉眼ではぼんやりとした光のかたまりが見え、まるで甲羅の中に美味しいカニみそが詰まったような姿にも見えるユニークな天体です。双眼鏡で見ると散りばめられた美しい星たちの姿が見えてきます。今年、このプレセペ星団のところを火星と金星が立て続けに通ります。火星は6月2日から3日にかけて、金星は6月12日から15日にかけて通過します。普段はなかなか見つけにくい星座も惑星が通ることで目印となって探しやすくなります。ぜひ黄道に位置する星座ならではの惑星たちとの共演をお楽しみください。

